

科目区分	専門教育科目	授業科目名	保育とICT活用			科目コード	26Y312	担当者	織田 芳人			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	秋学期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士選択		
授業形態	講義	履修条件							教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		
実務の経験を有する教員担当科目			実務の経験内容及び科目との関連							科目に含めることが必要な事項	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		

授業の主題	保育に活用するICT機器に関する基礎的知識・技能について理解を深め、必要に応じてICT機器を利用できる。提出課題等をポートフォリオとしてまとめることができる。			課題等への対応（フィードバックの方法等）	データ及び紙媒体で提出された提出課題は、必要に応じてコメントを付し評価後、返却する。全体的なフィードバックが必要とされる事項については、授業の中で説明等を行う。
授業の方法	パソコン、デジタル顕微鏡等を用いて授業を行う。スライド、プリント等を適宜活用する。			アクティブ・ラーニングの実施方法	グループワーク

回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	保育におけるICT機器の具体的な活用方法を理解する	ICT機器の具体的な活用方法の要点をまとめる（復習）	
第2回	デジタル紙芝居の基礎的な制作方法を理解する	デジタル紙芝居の制作方法を調べる（予習） デジタル紙芝居の制作方法の要点をまとめる（復習）	
第3回	デジタル紙芝居をPowerPointで制作する（1）	紙芝居のストーリーを決定する（予習） 必要なイラストを制作する（復習）	
第4回	デジタル紙芝居をPowerPointで制作する（2）	紙芝居制作を進める（予習）	
第5回	デジタル紙芝居をPowerPointで制作する（3）	紙芝居制作の成果をまとめる（予習）	
第6回	デジタル顕微鏡等のICT活用指導案を作成する（1）（グループワーク）	デジタル顕微鏡等のICT活用方法を調べる（予習）	
第7回	デジタル顕微鏡等のICT活用指導案を作成する（2）（グループワーク）	デジタル顕微鏡等のICT活用指導案の作成を進める（予習）	
第8回	デジタル顕微鏡等のICT活用指導案を作成する（3）（グループワーク）	デジタル顕微鏡等のICT活用指導案をまとめる（予習）	
		事前・事後学修時間（分／授業1回）	180分／授業1回

教科書 [書名／著者名／出版社]	なし	受講生へのメッセージ	グループワークでは、協調性が不可欠ですので、協力し合って楽しく作成しましょう。
参考書 [書名／著者名／出版社]	保育者のためのパソコン講座／阿部正平・阿部和子・二宮祐子／萌文書林2018、保育現場のICT活用ガイド／田中浩二／中央法規2023、ICTを使って保育を豊かに〜ワクワクにつながる&広がる28の実践／秋田喜代美・宮田まり子・野澤祥子（編著）／中央法規2022		

